

村民の皆さまの心づくし

有難きいとなみに感謝

第31回

杉岡 誠 村長の

愛楽故郷味

あいらくふるさとみ



新年度が始まって早一カ月。春の暖かさが一気に押し寄せ、夏日を思わせる陽射しも降り注ぐ中、飯舘村全域で桜が二斉開花する珍しい卯月となりました。

4月7日には「いいたて希望の里学園」入学式、8日には「までのの里のこども園」入園式が執り行われ、子ども達がワクワクする楽しい学園生活・園生活がスタートいたしました。村の希望であり宝であるお子様達のかげがえのない成長のため、そして安心して子育てができるよう、飯舘村には各種のサポート体制・事業があります。詳しくは広報いたて2月号もお目通しいただければ幸いです。

飯舘村の春の風物詩「飯舘復興三千本桜」ですが、今年も會田さんご夫妻の予想が的中して4月20日に満開となりました。會田さんご夫妻の積年の植樹により3100本にもなる桜が咲き誇り、訪れる人々の目と心を癒してくれました。晴天に恵まれた19日・20日には「桜まつり」が開催され、ライトアップされた夜桜を含めて、多くの方々に足をお運びいただきました。バスでお越しの団体の皆さまが道の駅までの飯舘の「いいたて復興桜めん」や宿泊体験館きこりのお風呂なども楽しんでいかれたとのことでした。

梅、桃、桜が同時に咲くことから「三春」の地名が生まれたそうですが、今年の村は、梅、桃、桜に加えて、菜の花、レンギョウ、モクレンなどが一斉に咲き誇り、スイセンが一面に咲いている所もありました。浜通りや中通りから一時間圏内なのに、1週間から10日間ほど遅れた季節の訪れは、飯舘村にしかない魅力であり、ありがたい風景です。

「ありがたい」とは古語では「有難し」と書きます。「そこに有ることが難しいこと」「滅多にないこと」がもともとこの字義ですが、「滅多に出会えないこと(有難し)」に出会えた感動が「ありがたい」と言う現代語につながっています。村民の皆さまの心づくし、いとなみがあらわれている風景に、「有難し」「ありがたい」の念が尽きません。

27日には、元村職員がご縁を紡いでくれた「春日部藤まつり」に、昨年に引き続き出店、出席させていただきました。村からはグランドオープンした「菓子工房Cocittor」さん、そして「までの工房」さんにご帯同いただきました。また5月3日には、「いいたて希望の里学園」の児童生徒が作成した「大風」が春日部市の空に上がります。

村内でも、ゴールデンウィーク中はいろいろなイベントが開催されます。4月29日には図書館倉庫さんでの「第5回ズットフィルム」、5月3日には「よつてがつしえ長泥! 第4回ワクワクマルシェ」、同4日には「いいたてロックフェスティバル(交流センター「ふれ愛館」)」の他、道の駅までの飯舘でも各種イベントが開催されます。ぜひ新緑の煌めきが眩しい飯舘村を満喫して、心身ともに健やかな五月をお過ごしください。



■ひとのうごき

ひとのうごき 令和7年4月1日現在

人口	今月(前月比)	3月1日～31日までの人口動態
●男	2,263人(－5)	転入 9人
●女	2,195人(－20)	転出 27人
計	4,458人(－25)	出生 0人
世帯数	1,792戸(－1)	死亡 6人
		(住民基本台帳人口)

(3月21日から4月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

おくやみ

氏名	年齢	行政区
庄司 ハナノ さん	95	小宮
但野 カネ さん	95	草野
大内 テルイ さん	97	佐須

ご冥福をお祈り申し上げます



飯舘村産「あぶくまもち」を使用した切餅 県内のセブン-イレブン、ヨークベニマルで好評販売中!

昨年、セブン-イレブンのネットギフトで販売された『あぶくまもち杵つき餅』の再販が決定し、現在、県内のセブン-イレブンやヨークベニマル各店で販売されています。

「あぶくまもち」は福島県が開発したオリジナルのもち米品種で、平成21年に品種登録されましたが、東日本大震災により生産休止を余儀なくされました。その後、令和3年から飯舘村で生産が再開され、現在も飯舘村でのみ生産されています。

令和6年産の「あぶくまもち」を使用した『あぶくまもち杵つき餅』は、大変なめらかで、やわらかな舌触りと風味にあふれた美味しい商品となっています。また、切餅が1袋に6切入っており、ご飯やおやつにちょうどよいサイズです。店頭で見かけた際には、ぜひ手に取ってみてください。



皆さんが広報委員! フォト いいだてPHOTOリレー



テーマは「家族」
撮影者 渡部 功さん(草野)



この写真は、4月19日に行われた「飯舘復興三千本桜まつり」で撮影しました。三千本桜を植樹した會田征男さんと、遊びに来ていた娘さん、姪にあたる方とその息子さんの写真です。毎年この時期に桜の撮影に行っているのですが、これだけの規模の桜並木をつくり上げ、管理を続けることは、誰にでもできることではありません。

會田さんのご努力に、ただただ感心するばかりです。桜の咲く時期に家族が集まり、寄り添いながら笑顔を浮かべる様子が素敵だと思います。この写真は大きくプリントして、會田さんご夫妻にプレゼントしました。

6月号

例えば…「結婚」「出会い」「父の日」「雨(梅雨)」をテーマに。
5月14日(水)締切

- 写真様式 データ、現物を問いません。
- 写真枚数 1掲載につき1～2枚程度。
- 提出方法 電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
- 選考 応募多数の場合は選考の上、掲載をさせていただきます。
- 報酬 1掲載につき1,500円。

7月号

例えば…「田植え」「海・川・プール」「深緑」「アジサイ」をテーマに。
6月17日(火)締切

まずは電話でお問い合わせください。皆さんの素敵な写真をお待ちしています!

問 村づくり推進課企画定住係(広報担当:巻野) ☎0244-42-1613